

家族や身近な人との関係を見つめ直し、
人権や差別について話し合う機会を持ちましょう。

人権作文

みんなに支えられてできた太鼓
阿蘇西小学校6年

松永 敏人

今年、ぼくたちにとって
小学校最後の運動会でした。
ぼくは、赤団の太鼓に自分で
希望してなりました。希望し
て太鼓になったけれど、練習
してみるとうまくたけな
いところがあり、正直自信がな
くなっていました。
そんなある日、友だちとさ
さいなことと言ひ合いになっ
た時に、
「太鼓もうまくたけたけんくせ
に・・・。」
と言われ、腹が立つと同時に
心が折れ、やっぱりみんなか
らそう思われているのかなあ
と思いました。ぼくは、その
時、頭が真っ白で何も考えら
れなくなっていました。友だ
ちから言われたことがショッ
クで、そして、自分の悩みを
どうすることもできなくて、
涙が出てきました。だから、
先生に相談をしました。先生
は、

「大丈夫。まだ、始まったばかり。今から練習をすれば、敏人くんならきつとできるよ。」

と言いました。そして、泣いているぼくに、団長は、
「はやちゃん。大丈夫だよ。できるよ。一緒に練習しよう。」

と言って練習を一緒にしてくれました。

それから、休み時間や給食の待ち時間など、ちょっとした時間も練習をしました。赤団の友だちはもちろん、本来ならライバルになる白団の太鼓係の友だちも練習につきあってくれました。演舞の練習中、ぼくがうまくリズムをとることができなくても、みんなは、

「ぼくたちが、最後のドンに合わせて演舞をするから大丈夫だよ。」

と言って、太鼓に演舞を合わせてくれました。そして、

「だいぶ上手になってきたよ。もう少し、ゆっくりでもいいよ。」とアドバイスをく

れたり、励ましてくれたりしました。ぼくは、少しずつ上手に太鼓がたたけるようになってきました。運動会の全体練習の時には、いろいろな先生方から、

「できるようになりたい。落ち着いてやればできる。自信を持っていいよ。」

と言われ、みんなや先生達がぼくのことを思ってくれていることが分かり、本当にうれしくて、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

本番、ぼくは、とても緊張をしていました。苦労した二十四拍子がきたら、よし、がんばるぞと思いました。そして、練習の成果が出て、うまくたたかことができました。うまくたたけた時、みんなに助けられて、あきらめず努力したからできたんだと思いました。そして、とにかくみんなにお礼を言いたくなりました。

教室で、運動会後の頑張りの発表があり、ぼくは、みんなに、

「ぼくは、最初太鼓がうまくたたけず、悩んでいたけれど、みんなに助けられて、本番では、うまくできました。みんなありがとう。」と伝えました。

《先生からのコメント》

敏人くんは、運動がとても得意で、運動会を成功させたいととても張り切っていました。そんな時に、敏人くんの前に立ちはだかつた壁。運動会の練習期間中は、毎日、日記に太鼓についての悩みを綴っていました。周りの友だちは、敏人くんのがんばりをしっかり見て、できるようになったことを認め、言葉にし、応援をしてくれていました。運動会という一つの行事を通して、敏人くん、そしてクラスのみんながお互い支え合っていることを改めて実感しました。

市では阿蘇の自然環境を維持・保全し後世に引き継ぐため、ふるさと納税制度「ASO環境共生基金」を設けています。この基金では阿蘇に想いを寄せていただける方々からのご寄付を活用し、阿蘇の自然環境に関する各種事業を行っています。「ふるさと阿蘇」の自然環境を守るため、阿蘇市へのふるさと納税（寄付）についてご協力をお願いします。また、市外にお住まいのご家族・ご親戚やお知合いの方などに阿蘇市へのふるさと納税（寄付）を呼びかけていただきますようお願いいたします。

寄付をご検討いただける場合は、ご一報いただきますとご案内をお送りします。

ふるさと納税（寄付）制度とは？

ふるさとの自治体へ寄付をいただくことで、個人住民税及び所得税の一部を軽減できる制度です。平成25年度までの阿蘇市への寄付は延べ1,732件、総額41,579,374円

実質的な負担は2000円

一定の限度内で寄付をされると、実質的に負担される金額は2千円となります。ただし、個人住民税については、所得割額の1割を限度とするなど、一定の制限があります。（※確定申告が必要となります。）

毎年寄付できます

寄付金控除は毎年受けられます。したがって、この制度を継続的に活用して「ふるさと阿蘇」を応援することができます。

ASO環境共生基金事業報告

平成25年度におきましてもASO環境共生基金に全国の企業や団体、個人の皆さまからたくさんの方の寄付をお寄せいただき基金を活用して次の事業に取り組みました。

子どもたちへの環境教育事業

①自然観察・学習会

未来を担う子どもたちに阿蘇の自然の貴重さや素晴らしさを教える自然観察・学習会を開催しています。

②阿蘇の草原学習

草原の維持・保全の担い手を育てようと阿蘇草原再生協議会と連携し草原維持に欠かせない野焼きについて小学生を対象に事前学習や野焼き体験などを実施しています。

③阿蘇の草原デジタル図鑑の作成

草原環境学習支援用として草原で見られる花や昆虫などが調べられる子ども向けの図鑑を作成しました。ウェブで公開し、パソコンやタブレット端末などから季節、場所、色などで絞り込み検索ができ、印刷し

てフィールドに持つていくことも可能となっております。今後も継続して掲載品種を増やしていく予定です。

希少野生植物の保護事業

阿蘇だけに見られる貴重な植物が、減少や絶滅の危機に瀕していることから、種の絶滅の回避と次代を担う子どもたちの環境教育を兼ねて、「阿蘇の自然を愛護する会」と連携し市内の小学校で希少植物の栽培を行っています。また、国立阿蘇青少年交流の家野草園でも同様の事業を行っています。

今後も、なお一層阿蘇の自然環境の維持・保全に取り組んでいきますので、皆さまのご支援、ご協力をお願いいたします。



平成26年度 自衛官採用試験

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日	試験種目	試験場所
自衛官候補生(男子)	18歳以上 27歳未満	年間を通じて 行っています	1次 9月20日(土)	筆記試験・適性検査	阿蘇地域振興局
自衛官候補生(女子)			2次 9月21日(日)～ 9月28日(日) (うち指定する1日)	口述試験・身体検査	北熊本駐屯地
一般曹候補生	高卒(見込含) 21歳未満	8月1日(金)～ 9月9日(火)	1次 9月25日(日)・ 9月26日(金)	筆記試験・適性検査 口述試験・身体検査	北熊本駐屯地
航空学生			2次 9月20日(土) 10月9日(日)～ 10月11日(月) (うち指定する1日)	筆記試験・適性検査 口述試験・身体検査	阿蘇地域振興局 健軍駐屯地
看護学生	高卒(見込含) 21歳未満	9月5日(金)～ 9月30日(火)	1次 9月23日(火) 10月18日(日)	筆記試験・適性検査 筆記試験	熊本県青年会館 熊本県青年会館

＜問い合わせ先＞自衛隊熊本地方協力本部 阿蘇地域事務所 ☎0967-22-4575

県民の生命・財産を守り、
これからの熊本を背負う
人材を募集します！



熊本県警察
職員募集

警察官B・警察事務

【警察官B】(高卒程度)

●第1次試験日
10月19日(日)

●受付期間
8月11日(日)～8月29日(金)

(インターネット受付は26日(火)まで)

●受験資格 昭和62年4月2日～平成9年4月1日生まれ(平成27年3月末までに大学卒業または卒業見込みの人は除く)

●採用予定数 41人程度

【警察事務】(高卒程度)

●第1次試験日
9月28日(日)

●受付期間
警察官B受付期間と同じ

●受験資格 平成5年4月2日～平成9年4月1日生まれ(平成27年3月末までに大学卒業または卒業見込みの人は除く)

●採用予定数 3人程度

▽それぞれ第1次試験の合格者は、2次試験を予定しています。
▽その他、採用試験に関するお問い合わせは左記までお願いします。
阿蘇警察署 総務係 ☎22・5110

風の通る呼吸する木の家

渡辺建設株式会社

〒869-2223 阿蘇市竹原4-1 TEL 0967-34-0257

info@t-watanabekensetsu.com

検索は 熊本 新築 渡辺建設 検索

注文住宅

リフォーム

古民家再生

昔ながらの生活で^{しほ}燻し磨かれた古材の活用、和の趣を活かす。

古民家一級鑑定士 渡辺富廣
伝統資材施工士

